

福祉文教常任委員会所管事務調査報告書

令和8年3月16日

別海町議会議長 西原 浩 様

福祉文教常任委員長 外山 浩 司

福祉文教常任委員会における所管事務調査に係る福祉文教常任委員会協議会の協議結果について、次のとおり報告します。

記

1 開催日時

(1) 第4回常任委員会

令和8年3月16日(月) 10時00分から12時00分まで

(2) 第4回常任委員会協議会

令和8年3月16日(月) 13時00分から14時15分まで

2 開催場所

委員会室4

3 出席委員

外山委員長、横田副委員長、中村委員、田村委員、貞宗委員、伊勢委員

4 欠席委員

吉田委員

5 委員外

なし

6 調査事件及び協議結果

(1) 提出議案調査について「別海町廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部を改正する条例の制定について」(保健生活部)

ア 調査結果

・特になし

(2) 提出議案調査について「別海町証紙条例の一部を改正する条例の制定について」(保健生活部)

ア 調査結果

・特になし

(3) 提出議案調査について「別海町奨学資金貸付条例の一部を改正する条例の制定について」(教育委員会)

ア 調査結果

- ・奨学金の増額、返済期間の延長など利用しやすくなると考えられる。
- ・卒業後の返済で、対応しきれない場合は、連帯保証人が変わって納入する事になり、「日本学生支援機構」という組織があるが、返済は免除されていないようである。
- ・社会勉強バックアップ・U ターン加速事業では、学部の制限がなく別海町への若者の定着につながると期待される。

(4) 議案審査

別海町特定乳児等通園支援事業の運営に関する基準を定める条例の制定について(福祉部)

ア 審査経過

前回に引き続き審査継続。

結論として、法制執務上の原則どおりであることを確認したことから、問題がないものと判断される。

ただし、誤読の可能性があることから、今後、該当項目に係る町民や該当事業所等への周知に当たっては、分かり易い説明に配慮を求める意見があった。

イ 採決結果

賛成多数で原案どおり可決となった。

7 その他

(1) その他報告事項

ア 「発達精神外来」の開設について(別海病院)

- ・医師不足の中、別海に医師が来てくれることに感謝したい。

イ 5歳児健康診査について(保健生活部)

- ・早期に病気や障がいなどが発見・診断されることで、その後の子供の支援につながる良い制度だと思われる。
- ・就学時の適正修学委員会の判断で、特別支援学級に勧められても、親の判断で普通学級に所属する子供がいる様であるが、このことは、地域や祖父母の考えが影響委していることも考えられる。子どものためには、地域の理解や学校との情報共有が大切だと思われる。

(2) その他

今後の調査内容について、今回の予算決算審査特別委員会が出された質問や町から示された事業内容を基に各委員で選定し、その後正副委員長で精査する流れとして整理したい。